第２期鳥羽市まち・ひと・しごと創生総合戦略　目標指標を基にした進展度評価一覧

資料２

							１層目：担当課による指標把握							２層目：地域創生課による内部評価			
	基本目標	基本的方向性	具体的な取り組み・施策	目標指標	単位	H30	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標（R7）	進展度	得点	合計評価	総合評価
1	『働く場の創出・人材育成』 多様な働き方を認め合い、若者が地元で働き、女性や高齢者、障がい者等、誰もが役割を持ち、地域産業の担い手として活躍している			市民が就労している割合 （市民税所得割納税義務者数÷生産年齢人口（15歳～64歳））	%	65	69	70	70	71	68	69	70	B	3	B	
		1 魅力ある働く場の創出	プチ勤務、マッチング、無料職業紹介所運営、キャリア教育の推進	無料職業紹介所に求職登録された方のうち就職された人数（計画期間の延べ人数）	人	8	9	18	30	40	51	55	40	A	4	B	
			就農・就漁環境の向上	新規就農者数 （計画期間の延べ人数）	人	0	0	0	0	0	0	0	2	D	1		
				新規就漁者数 （計画期間の延べ人数）	人	38	6	17	26	32	39	42	40	A	4		
			６次産業化の推進	農水産物直売所に出品される 加工品数	品	301	386	421	166	170	173	191	300	C	2		
		2 異業種連携による産業振興	漁観連携	漁業収入（漁業組合員１人あたり）	千円	2,168	2,346	2,105	2,746	3,134	3,486	3,525	2,500	A	4		
				宿泊者数（観光統計資料）	万人泊	174.7	121.1	106.0	142.7	148.3	160.4	154.2	197.0	C	2		
				推定消費額（観光統計資料）	百万円	72,253	48,742	38,288	59,656	71,949	82,721	75,404	81,449	B	3		
			水福連携	藻類種苗生産業務の担い手人数	人	0	1	1	1	1	2	2	5	C	2		
		3 Society5.0新技術の活用	大学・企業との連携、マリンIT、ICT・AI活用による生産性向上	海洋アライアンス構築事業数 （計画期間の延べ事業数）	事業	0	1	1	7	7	7	7	5	A	4		
		4 新たなビジネスモデルの構築	サテライトオフィス・テレワーク	テレワークという働き方の認知度 （市民アンケート）	%	－	－	－	－	－	－	－	33	D	－		
		5 企業との交流・連携	企業連携	民間企業連携事業数 （該当する課で記入→合算）	事業	1	1	3	10	11	11	13	7	A	4		
		6 挑戦人口の創出	高校・大学連携	教育研究機関連携事業数 （該当する課で記入→合算）	事業	3	3	3	11	11	11	11	9	A	4		
			起業支援	起業家セミナー参加者 （計画期間の延べ人数）	人	4	4	6	11	18	29	38	20	A	4		
			事業承継支援	事業承継補助金交付件数 （計画期間の延べ件数）	件	0	0	0	0	-	-	-	40	D	－		

内部評価	外部評価・意見
無料職業紹介所の就職者数や新規就漁者数については、目標を達成し雇用創出や水産業の担い手確保で一定の評価ができる。一方で、新規就農者数が期間中０にとどまり、農水産物加工品の出品数も目標を大きく下回るなど、農業分野の担い手育成と6次産業化については課題が残る。こうしたことを踏まえて、総合的な内部評価としては、漁業や観光、起業支援を中心に堅調な進展が見られることから、全体評価を「B」とする。	

第２期鳥羽市まち・ひと・しごと創生総合戦略　目標指標を基にした進展度評価一覧

資料２

							１層目：担当課による指標把握								２層目：地域創生課による内部評価		
	基本目標	基本的方向性		具体的な取り組み・施策	目標指標	単位	H30	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標（R7）	進展度	得点	合計評価	総合評価
2	『新しいひとの流れ・ひとの交流』 個性輝く鳥羽の魅力が伝わり、国内外から人が訪れている				市外への転出超過数の改善	人	192	204	225	138	96	105	69	92	A	4	B	
					外国人観光客の入込客数 （観光統計資料）	人	116,457	12,702	2,612	15,362	76,287	92,772	92,953	192,000	C	2		
		1	企業との交流・連携（再掲）	企業連携	民間企業連携事業数 （再掲）	事業	1	1	3	10	11	11	13	7	A	4	C	
		2	移住・定住の促進	移住・定住の促進	市外への転出超過数の改善 （再掲）	人	192	204	223	138	96	105	69	92	A	4		
				市営住宅	安楽島団地、安楽島第二団地空き家戸数	戸	57	76	77	78	80	82	81	24	D	1		
				空き家対策 空き家バンクの活用	空き家バンク登録件数	件	15	8	6	20	12	15	8	20	C	2		
		3	観光魅力の向上	インバウンド誘致	外国人観光客の入込客数 （観光統計資料）（再掲）	人	116,457	12,702	2,612	15,362	76,287	92,772	92,953	192,000	C	2		
				地域の質向上 鳥羽の魅力ある玄関づくり 観光プロモーション戦略	宿泊者数（観光統計資料） （再掲）	万人泊	174.7	121.1	106.0	142.7	148.3	160.4	154.2	197.0	C	2		
					推定消費額（観光統計資料） （再掲）	百万円	72,253	48,742	38,288	59,656	71,949	82,721	75,404	81,449	B	3		
		4	関係人口の創出	関係人口創出	鳥羽ファンクラブ会員数 （計画期間の延べ人数）	人	0	0	1,123	1,171	1,209	1,230	1,257	3,000	C	2		
				アーティスト・イン・レジデンス、政策観光、スポーツ合宿誘致、子どもの農山漁村体験、受け入れ体制づくりの推進	宿泊者数（観光統計資料） （再掲）	万人泊	174.7	121.1	106.0	142.7	148.3	160.4	154.2	197.0	C	2		
					推定消費額（観光統計資料） （再掲）	百万円	72,253	48,742	38,288	59,656	71,949	82,721	75,404	81,449	B	3		

内部評価	外部評価・意見
市外への転出超過数の改善については、目標をクリアし人口流出の抑制に一定の成果があった。一方で、外国人観光客数や宿泊者数が目標に届かず、市営住宅の空き家戸数の高止まりや空き家バンク登録件数の低迷については課題が残る。こうしたことを踏まえて、総合的な内部評価としては、移住定住の促進や観光魅力の向上で一部足踏みが見られることから、全体評価を「C」とする 。	

第２期鳥羽市まち・ひと・しごと創生総合戦略　目標指標を基にした進展度評価一覧

資料２

							１層目：担当課による指標把握								２層目：地域創生課による内部評価			
	基本目標	基本的方向性		具体的な取り組み・施策	目標指標	単位	H30	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標（R7）	進展度	得点	合計評価	総合評価
3	『誰もが活躍できるまち』 ライフステージに応じた希望が叶えられ、誰もが居場所や役割を持っている				市民が就労している割合（市民税所得割納税義務者数÷生産年齢（15歳～64歳）人口）（再掲）	%	65	69	70	70	71	68	69	70	B	3	C	
					市民団体及びNPO団体登録数	団体	82	70	70	70	70	70	74	82	C	2		
		1	結婚・出産・子育て支援	子育てしやすい環境の充実	子育て支援センター年間来場者数	人	4,551	2,901	2,338	3,316	2,308	2,828	2,152	3,552	D	1	B	
				すべての子育て世帯に寄り添う体制の整備	総合子ども相談「ほっぷ」相談対応件数	件	768	468	815	931	821	687	691	650	A	4		
		2	教育・保育環境の充実	中央公園一帯の整備リノベーション	鳥羽中央公園施設利用者数	人	32,913	13,151	63,072	65,421	66,266	70,775	76,859	36,213	A	4		
				多様な保育ニーズへの対応	保育所入所児童数（年度末）	人	435	422	403	376	362	319	293	374	C	2		
				奨学金支援、学習環境の整備	児童生徒1人1台端末の整備割合	%	0	100	100	100	100	100	100	100	A	4		
		3	体験・経験型教育の推進	地域愛醸成 自己肯定感のある教育推進	とばっこ検定受検児童の合格率	%	100	100	100	100	100	100	100	90	A	4		
				市民生活の豊かさづくり、社会教育成果の発表	生涯学習講座受講後アンケートでの充実実感割合	%	96	96	-	96	-	-	-	90	B	–		
		4	SDGs誰ひとり取り残さないまちの実現	とばびと活躍	市民が就労している割合（市民税所得割納税義務者÷生産年齢（15歳～64歳）人口）（再掲）	%	65	69	70	70	71	68	69	70	B	3		
				水産研究所を核とした鳥羽うみ再生	藻類を中心とした種苗販売額	千円	2,904	2,494	1,702	1,172	1,271	1,474	1,505	4,064	C	2		
				生涯活躍のまち	無料職業紹介所に求職登録された方のうち就職された人数（計画期間の延べ人数）（再掲）	人	8	9	18	30	40	51	55	40	A	4		

内部評価	外部評価・意見
端末整備率や子ども相談件数、鳥羽中央公園の利用者数については、目標を達成し教育・子育て環境の基盤整備で一定の評価ができる。一方で、子育て支援センター来場者数の減少や、藻類を中心とした種苗販売額の低迷については課題が残る。こうしたことを踏まえて、総合的な内部評価としては、教育・保育環境の充実を中心に一定の進展が見られることから、全体評価を「B」とする。	

第２期鳥羽市まち・ひと・しごと創生総合戦略　目標指標を基にした進展度評価一覧

資料２

							１層目：担当課による指標把握								２層目：地域創生課による内部評価			
	基本目標	基本的方向性		具体的な取り組み・施策	目標指標	単位	H30	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標（R7）	進展度	得点	合計評価	総合評価
4	『地域経営の視点に立ち、時代に合ったまちづくり、安心した暮らしの確保』 鳥羽の風土に応じ、安心な暮らしが守られている				鳥羽市が「住みやすい」「まあ住みやすい」と思う市民の割合（市民アンケート）	%	66.1	69.6	57.2	55.5	58.5	62.1	51.7	81.1	C	2	C	
		1	防災対策の充実	防災体制・防災活動の強化、市民・来訪者の防災対策	自主防災組織等の活動回数	回	80	53	58	81	80	105	95	90	A	4	B	
		2	スポーツ・健康まちづくり推進	中央公園一帯のリノベーション	鳥羽中央公園施設利用者数（再掲）	人	32,913	13,151	63,072	65,421	66,266	70,775	76,859	36,213	A	4		
				持続可能な介護保険制度の推進	65歳以上高齢者に占める要介護・要支援認定者割合	%	20.1	19.4	19.1	19.1	19.5	-	19.4	18.0	C	2		
		3	コミュニティ形成・強化・充実	地域力の強化・推進	地域福祉推進員数（各自治会２名）	人	34	30	33	31	32	32	25	92	D	1		
				移動手段・公共交通対策	かもめバス乗車人数	人	217,131	142,489	151,232	173,225	185,972	195,075	204,295	204,000	A	4		
					市営定期航路乗船人数	人	685,405	538,211	543,875	570,818	583,041	577,639	578,639	648,000	C	2		
				市民協働	市民団体及びNPO団体登録数（再掲）	団体	82	70	70	70	70	70	74	82	C	2		
				地域おこし協力隊	地域おこし協力隊退任後の定住数	人	2	4	4	6	7	8	10	7	A	4		
		4	地域資源の高付加価値化、新しい価値の創生	空き家対策	管理不全空家通報件数	件	13	8	12	15	21	13	8	5	B	3		
				公共施設見直し活用 地域資源のシェアリングリノベーション	各公共施設の管理計画の策定率	%	0.0	31.3	31.1	40.4	40.4	40.4	40.4	100.0	D	1		
		5	環境に配慮した持続可能なまちづくり推進	循環型社会の実現	鳥羽市リサイクルパーク利用者数	人	22,041	27,394	23,717	24,291	24,736	25,808	27,440	22,200	A	4		
		6	Society5.0新技術の活用（再掲）	大学・企業との連携、マリンIT、ICT・AI活用による生産性向上	海洋アライアンス構築事業数（計画期間の延べ事業数）　（再掲）	事業	0	1	1	7	7	7	7	5	A	4		

内部評価	外部評価・意見
自主防災活動やかもめバスの乗車人数、リサイクルパークの利用については、目標を達成し防災・生活インフラの維持で一定の評価ができる。一方で、市民の住みやすさ実感割合の下落や、地域福祉推進員数の減少、公共施設管理計画の策定率の低迷については課題が残る。こうしたことを踏まえて、総合的な内部評価としては、インフラ維持は進むものの市民満足度等に課題があることから、全体評価を「B」とする。	

第２期鳥羽市まち・ひと・しごと創生総合戦略　目標指標を基にした進展度評価一覧

資料２

							１層目：担当課による指標把握							２層目：地域創生課による内部評価			
	基本目標	基本的方向性		具体的な取り組み・施策	目標指標	単位	H30	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標（R7）	進展度	得点	合計評価	総合評価
5	『連携施策等』 地域の実情に合わせた施策が取り組まれている				伊勢志摩定住自立圏取組項目数	事業	31	32	32	32	34	34	34	36	B	3	B	
		1	国家戦略特区の推進	移動手段・公共交通対策	かもめバス乗車人数（再掲）	人	217,131	142,489	151,232	173,225	185,972	195,075	204,295	204,000	A	4	B	
					市営定期航路乗船人数（再掲）	人	685,405	538,211	543,875	570,818	583,041	577,639	578,639	648,000	C	2		
		2	国土強靭化計画の策定・推進	国土強靭化計画の策定・推進	鳥羽市国土強靭化地域計画の施策の進捗度合	%	0.0	0.0	19.6	36.3	47.1	77.1	90.9	100.0	B	3		

内部評価	外部評価・意見
定住自立圏の取組項目数や、かもめバス乗車人数、国土強靭化地域計画の施策進捗度については、目標通りに推移し広域連携と安全な地域づくりで一定の成果がみられる。一方で、市営定期航路の乗船人数については、目標を達成できず依然として厳しい状況が続いているため課題が残る。こうしたことを踏まえて、総合的な内部評価としては、計画の実行性や公共交通対策において概ね順調な進展が見られることから、全体評価を「B」とする。	

（各評価の考え方）

○　各目標指標の進展度は、直近実績と目標値を比して、施策を取り巻く状況等を踏まえて総合的に評価を実施。

○　基本目標の合計評価については、各目標指標の進展度A～Dを数値化（A＝4点、B＝3点、C＝2点、D＝1点）したものを平均した値を基に機械的に評価（※）している。

※　概ね、A（3.6以上）＞B（2.6以上）＞C（1.8以上）＞D（0.0以上）としている。